

地元で評判の 工務店 建てた家

2016年 東日本版

腕はもちろん、センスもGOOD!

あなたの家の近くにも
自分好みの
工務店が見つかる!

東京 神奈川 千葉

埼玉 山梨

新潟 福島

Find the good house in the local builder





高田工務店

木の香りに包まれた心地よいソーラー住宅

東京・府中市 落合さんの家

家族構成／夫55歳 妻64歳



現代的な民家をイメージさせる空間

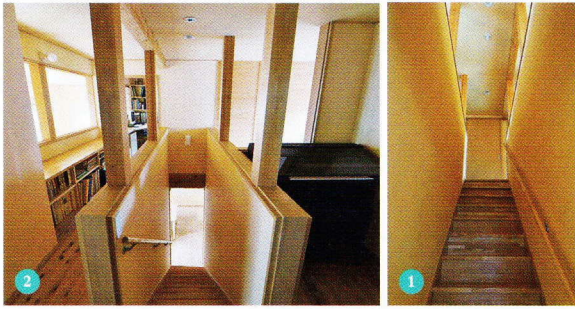
築40年の自宅を建て替えた落合さん。依頼先を見つけるのに50軒近く住宅を見学し、高田工務店に依頼した。決め手は施工がしっかりしていたこととソーラーシステムを採用していたことだった。

1階は吹き抜けの玄関を入り、LDK、和室が仕切りなく続き、東側に水回りと寝室を配置。2階には個室と趣味室がありホルルの吹き抜けからは、玄関とLD、和室の両側が見下ろせる。設計のコンセプトは「圧倒的な室内の空気量を感じられる古民家のような空間」と高田良晃さん。2階の梁は丸太の左右を加工した太鼓梁を使用し、吹き抜け空間と相まって現代的な民家をイメージさせるものに。落合さんの要望のソーラーシステムは、快適な室内環境を提供している。棟上げのときには「ものすごい木の量にびっくりした」と夫の俊朗さん。「使いやすい間取りと一定した湿度がとてもいい」とは妻の知子さん。

竣工から8年が経過した落合邸。「木の家は経年変化が楽しいです。色が段々濃くなってきました」と俊朗さん。ふたりはともこの住まいを気に入っていて高田工務店のオープンハウスとして積極的に協力している。訪れる人に「木の香りがいいですね」と言われるのが、とてもうれしいという。



① ダイニング部分には天井があるが、南側のリビングと和室は吹き抜けになっている。キッチン、ダイニングは少し奥まっており、落ち着いた空間。西側の壁面には棚と収納を設置して、父の趣味で集めた焼物を飾っている
② 周りを住宅に囲まれた敷地に建つ落合邸。2台分の駐車スペースを確保した。玄関手前はあとからつくった自転車用置き場
③ 庇のある玄関ポーチ。木の玄関ドアが来客を迎える
④ 漆喰の壁が塗られた吹き抜けのある玄関。右手入り口からLDKへ



① 階段は踏み板に滑り止めの木を組み込んだオリジナル。健康サンダルを履いているような独特の足触り ② 2階ホールから階段下の眺め。ホールには大きな納戸やトイレ、洗面なども設置してある



リビング右上部は趣味室。障子で吹き抜けと仕切れるようになっている。リビング床は敷物を敷いていたので床の焼け具合が違う



珍しい吹き抜けの和室だが、「違和感はありません。開放感があってとても気持ちがいい」と俊朗さん

雨の日も室内はカラッとして 湿気を感じない



⑤ 外飼いのミミ。「弱いのにほかの猫とケンカするので心配」と知子さん ⑥ 吹き抜け上部には光を入れる窓を設置。ブラインドで調整

MY FAVORITE

使うところにしまえる収納をつくる



落合邸ではLD西側の壁に収納がつくられている。使うところの近くに物を収納することで、すぐに出して仕舞える。便利で片付けがラクで散らからなくて済む ③ 壁面には机も設置。ネットなど見るのに重宝している ④ 棚、机、来客用の食器棚、下部には引き出しなどの扉付きの収納を設置。

[高田工務店]



住宅の高断熱化と、太陽熱を供給・暖房に利用するシステム「ハイブリッドソーラー」を組み合わせ、自然素材と手づくりにこだわり「自然の風・太陽・水と共存した健康住宅」「明るく健康的に、家族や友人に開放的な住まい」をテーマにして家づくりに取り組んでいる。会社の敷地内に作業場があり、大工の手による加工、造作の質の高さにも定評がある。

DATA

社名／高田工務店
代表／高田良晃
住所／〒206-0811
東京都稲城市押立870-3
☎ 042・377・5359
年間建築棟数／新築4棟
社員数／5名
建築地域／東京都、神奈川県、埼玉県の一部
設立／1963年5月
定休日／日曜
アフターメンテナンスの対応
● 竣工後、1年、3年、5年、10年目に点検を実施



自邸に隣接する高田工務店の作業場にもソーラーパネルを設置。ここで得たエネルギーは高田邸に供給されている

COMMENT

私たちはお客さま、設計、工事の関係をタテの組織と考えていません。お客さまやデザイナー（建築家）の発想を経験豊富な職人とともにじっくり意図を聞き、職人の発想とからめたヨコの関係を大切に考えています。



高田良晃

1960年東京都生まれ。工学院大学建築学科武藤章研究室を卒業後、総合建設業に就職。企画・設計に携わる。その後、「創造空間」という理念を掲げ現在に至る。



南に庭をつくり、吹き抜け上部にも窓を設けた。室内にダイレクトに光が入る。



⑦ 2階の個室は独立した長男が使っていた子ども室。現在は俊朗さんがときどき寝室として使用している ⑧ 太鼓梁を表しにした趣味室。一部畳敷きになっており、来客用の部屋としても使える



[CHECK POINT]

室内を一体空間に

2階ホールは吹き抜けとの一体空間。仕切りをなくすることで古民家のような圧倒的な空間を実現した。高断熱の施工とソーラーシステムによって、室内はほとんど温度変化がなく雨の日もカラッとして快適だ。



DATA

敷地面積／223.41㎡(67.70坪)
延床面積／128.14㎡(38.83坪)
1階面積／78.66㎡(23.84坪)
2階面積／49.48㎡(14.99坪)
用途地域／第1種低層住居地域地域
建ぺい率／40%
容積率／60%
構造／木造軸組工法
本体工事費／2820万円
竣工／2007年2月

INSTRUMENTS

キッチン／タカラスタンダード
サッシ／YKK AP
LDの照明器具／オーデリック



0 90 180 270

